

1. 研修講師の氏名、専門分野、保有資格、講師経験の有無

氏名：原田 敬美

専門分野：建築・都市計画・地方自治

所有資格：技術士（建設部門）、博士（工学）、一級建築士

講師経験：東京都職員研修所（1981年）以降、建設省（現国土交通省）、東京都庁、多くの地方自治体で建築、都市計画、地方自治（アメリカの都市計画制度）などのテーマで500件以上の講演をしました。また、海外の学会、大学でも講演をしました。

2. 研修テーマ

未来を創造する監査、未来が評価する監査（平成24年9月全国監査委員協議会連合会で実施）

3. 研修の概要

充実した監査がより良い自治体を創る、監査に不備があると自治体は破たんするというテーマです。構成内容は（1）ニューヨーク市と夕張市の財政破綻、（2）世界の大規模災害の記憶、（3）地方自治体の不祥事、（4）港区長の体験と監査、（5）技術監査の必要性です。

はじめに、1975年のニューヨーク市の財政破綻、最近の夕張市の破綻の背景です。（当時アメリカ留学中でニューヨーク市の財政破綻を体験しました。）破綻に至る中、監査は結果として健全な財政の維持のためにその役割を果たしていませんでした。次に、世界の大規模災害の事例から、防災対策について監査が十分な指摘をしていれば防げた部分もあったと思います。次に、時々地方自治体での不祥事がありますが、監査がしっかりしていれば防ぐことができました。次に港区長として、公正な契約手続き、正確な積算書作成に留意しました。最後に、特に大きな支出となる公共事業など技術分野の監査をしっかりする必要があります。

4. 研修対象とする職員

監査事務局職員。総務、契約部門職員。建築、土木分野職員

5. 研修受講により期待される効果

監査の意義について諸外国の自治体の事例も踏まえ様々な観点から学ぶことができます。また、特に技術分野の監査の具体的な方法について、前港区の体験と専門分野の経験豊富な講師から学ぶことができます。担当部門の職員には、監査的な観点からより充実した業務遂行の参考になります。